



# グリルテーブルユニット

## 取付・取扱説明書

このたびは、日本興業のグリルテーブルユニットをお買い上げいただきありがとうございました。末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

### 施工の前に

#### 設置場所の確認

- ・施工場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
  - ・母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているか確認してください。  
製品の施工は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。  
この「取付・取扱説明書」は、施工終了後お客様にお渡しください。

### 施工上のご注意

運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。  
製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。  
製品の改造はおこなわないでください。  
基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。  
塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。  
施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。  
施工終了後は、ネジ類の締め具合をもう一度確かめてください。

### 使用上のご注意

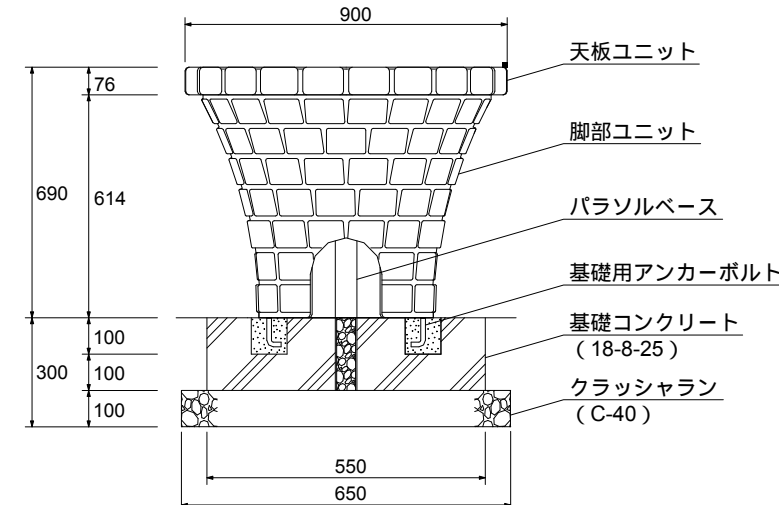
バーベキューをする場合は、必ず付属か市販のコンロを、コンロ支持金具の上に乗せてご使用ください。  
製品にコンロや網が触れないようにしてください。網は天板ユニットから2cm以上浮かしてください。  
製品に直接火のついた炭をのせないでください。  
火のついた炭を入れた状態（底の熱い状態）のコンロ等を、製品の上に置かないでください。  
コンロの出し入れは、余熱が無いことを確認してからおこなってください。  
コンロの出し入れの際、製品本体にぶつけないようご注意ください。  
コンロの取扱いについては、コンロに同梱されている注意書きをよくお読みになり、ご使用ください。  
付属のコンロは、バーベキュー使用後は製品から取り外し、洗浄乾燥を十分におこなって屋内で保管してください。

### 梱包明細書

名称	数量	仕様
脚部ユニット	1	繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
天板ユニット	1	繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
バーベキューコンロ	1	信楽焼製コンロまたはスチール製コンロ
グリルカバー	1	杉材・木材保護塗装
コンロ支持金具	2	3×40×380 ステンレス
コンロ支持金具	1	3×300×400 ステンレス
M10寸切ボルト	4	L=200 ステンレス
M10六角ボルト	2	ステンレス
M10平座金	14	ステンレス
M10六角ナット	12	ステンレス
基礎用アンカーボルト	4	M12×80 Lアンカーボルト
パラソルベース	1	亜鉛メッキ鋼管 50A
取付・取扱説明書	1	A3：4項

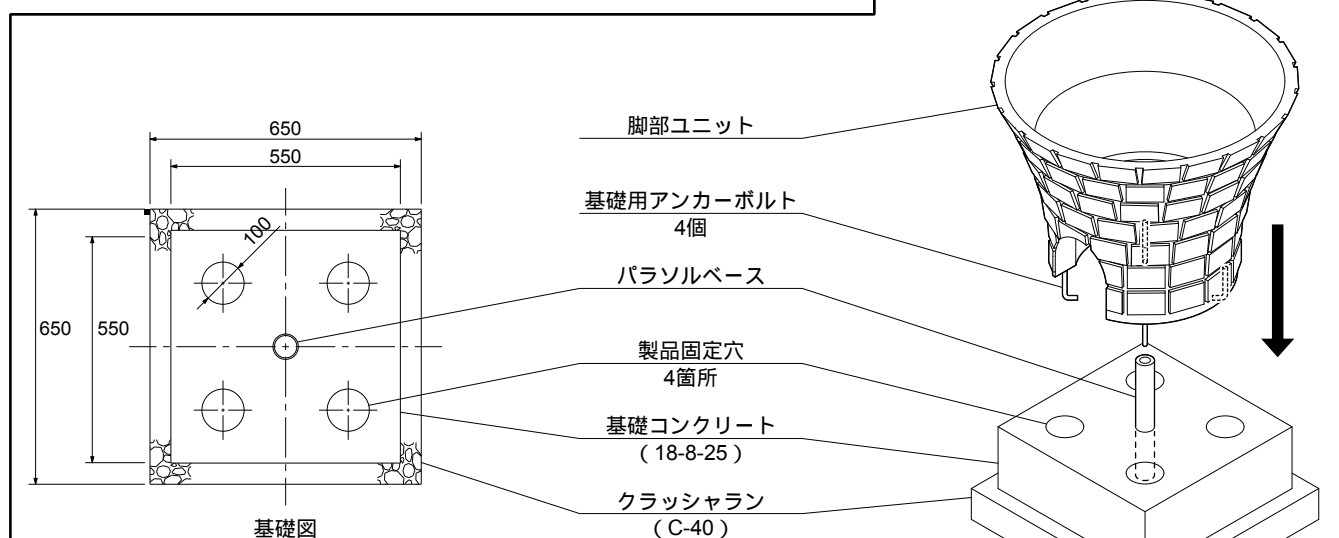
### 施工の手順

#### 1 据えつけ図



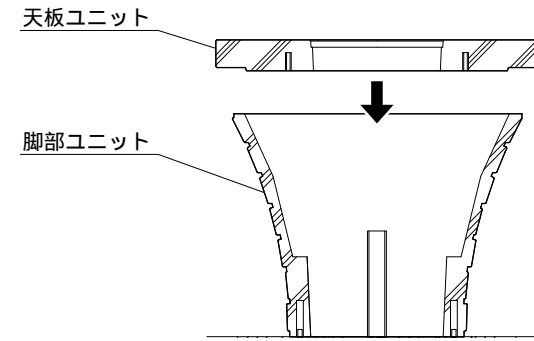
#### 2 基礎工事

基礎図を参照し、基礎工事をおこないます。  
パラソルベースを基礎中央部に埋め込み、パラソルベースの管内にクラッシャーランを20cm充填します。  
基礎用アンカーボルト（4個）を脚部ユニット裏面のインサートナットに取り付けます。  
基礎コンクリートの養生後、製品固定穴（4箇所）にモルタルを充填して脚部ユニットを据え付けます。



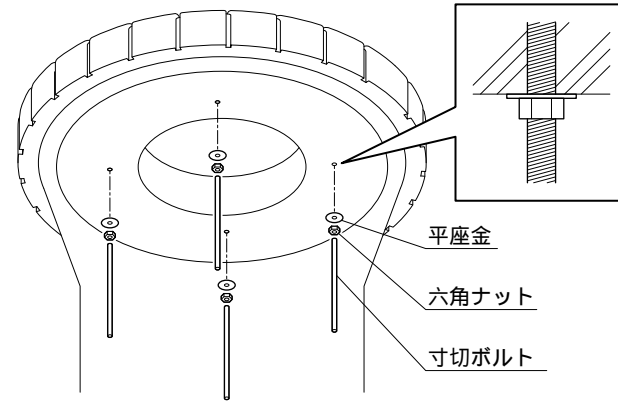
### 3 天板ユニットの取付け

天板ユニットを脚部ユニットの溝に合わせてセットし、ずれやぐらつきがないことを確認します。

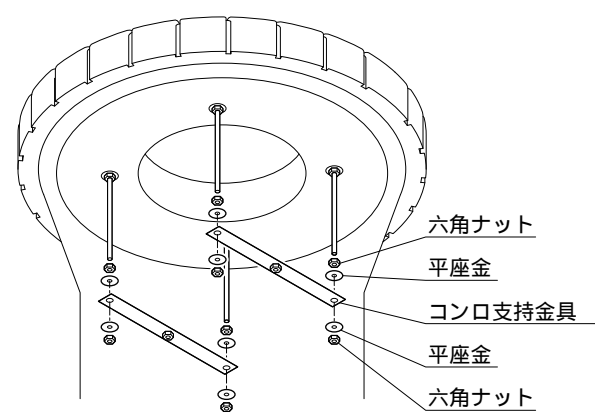


### 4 コンロ支持金具の取付け

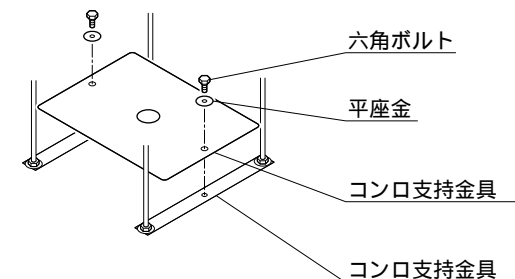
寸切ボルト、平座金、六角ナットを天板ユニット裏面のインサートナット（4箇所）に取り付けます。



コンロ支持金具（2個）を平座金と六角ナットではさみ、寸切ボルトに固定します。

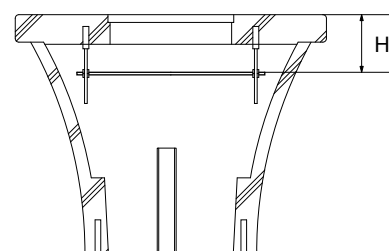


コンロ支持金具（1個）をコンロ支持金具に平座金と六角ボルトで固定します。



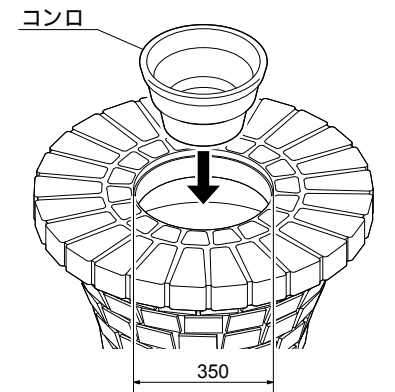
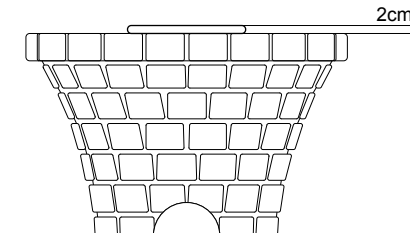
使用するコンロにあわせて、支持金具の高さ（H）を調整します。

- ・信楽焼製コンロ：170mm
- ・スチール製コンロ：235mm
- （コンロ支持金具の高さは、110mm～240mmの範囲内で調整できます。）



### 5 コンロの搭載

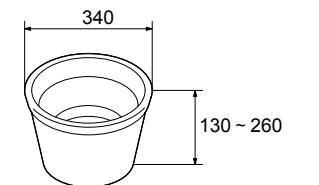
コンロをグリルテーブルにセットします。このとき、グリルテーブルからコンロが2cm程度出ているか確認し、異なる場合は手順4を参照してコンロ支持金具の高さを調整しなおしてください。



#### その他の注意事項

市販のコンロを使用する場合

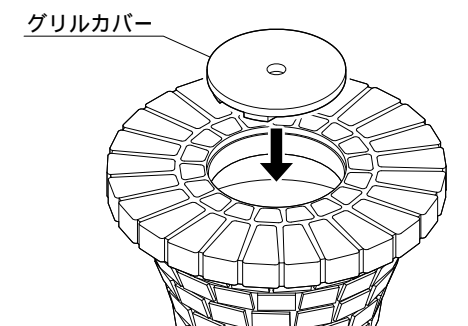
天板ユニットの穴の大きさは直径35cmあります。市販のコンロを使用する場合は、製品にコンロが触れない大きさのもの（直径34cm以下で、高さが13cm～26cm）をお買い求めください。



テーブルとして使用する場合

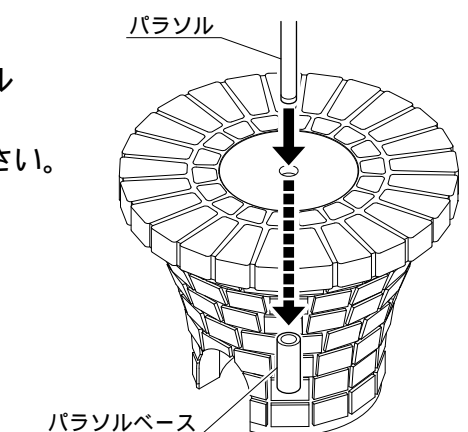
コンロを取り外し、付属のグリルカバーを取り付けます。

- ・コンロカバーは天然木製です。半年に1度は市販の木材保護塗料を塗りなおしてください。



パラソルとして使用する場合

パラソルを設置する場合は、パラソルの支柱をグリルカバー中央の穴、コンロ支持金具の穴に通し、基礎に設けたパラソルベースに差し込んで固定します。（各穴の内径は5cmです。）パラソルはホームセンター等で市販のものをお買い求めください。



製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。



日本興業株式会社